

(13) 飛騨国図 (第 19 図)

年代 幕府直轄地時代

寸法 60×80、折りたたんで 30×20

所蔵 国立公文書館(177—0782)

この絵図は「内閣文庫」にあったもので、「日本政府図書」の朱印が押印してある。各在所が○で囲われ、郡別の色分けがなされている。吉城郡は紫色、大野郡は黄色、益田郡は橙色となっている。

信州へは、関屋、川浦、大野川への三本が表記される。越中へは有峰、長棟、猪谷(東)、蟹寺、長谷、水無、成出、赤尾への8本、濃州へは西洞、水沢、坂本、小川、弓掛、岩屋、金山、田嶋、小野、小錦への10本が表記される。

笠ヶ岳等の隣国境の山岳は白く塗られている。端書に3郡内の「郷」別が記してあり、当時の郷名が知られる。大野郡はイ〜リまで9郷、吉城郡はヌ〜ヨまで6郷、益田郡はタ〜ウまで9郷、合計24郷が記されている(表1)。山岳は白山、白木峯、北ノ俣、乗鞍、御岳が表記される。

	178ヶ村6郷
	広瀬郷 8ヶ村
吉	古川郷 8ヶ村
城	吉城郷 18ヶ村
郡	小嶋郷 32ヶ村
	小鷹利郷 34ヶ村
	高原郷 78ヶ村
	136ヶ村9郷 (内照蓮寺領 15ヶ村)
	灘郷 16ヶ村
	大八賀郷 11ヶ村
大	小八賀郷 7ヶ村
	久々野郷 5ヶ村
野	河内郷 7ヶ村
	三枝郷 5ヶ村
郡	川上郷 17ヶ村
	白川郷 42ヶ村
	(内 15ヶ村照蓮寺領)
	小島郷 6ヶ村
	100ヶ村9郷
	阿多野郷 37ヶ村
益	小坂郷 11ヶ村
	上呂郷 6ヶ村
田	萩原郷 7ヶ村
	中呂郷 3ヶ村
郡	下呂郷 6ヶ村
	竹原郷 4ヶ村
	下呂郷 16ヶ村
	馬瀬郷 10ヶ村

表1 端書の郷・村名

※掲載されている情報(文章、写真など)は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。